

2022 年度（令和 4 年度）事業報告

（2022 年 1 月 1 日～2022 年 12 月 31 日）

公益財団法人 ダイトロン福祉財団
理事長 高本 敬

I. 法人の概況

1. 設立登記日

- （1）平成 13 年 12 月 18 日 財団法人ダイトロン福祉財団 設立登記（大津地方法務局）
- （2）平成 23 年 8 月 1 日 公益財団法人ダイトロン福祉財団 公益財団法人移行登記（同）

2. 事務所の所在地

〒520-3044 滋賀県栗東市伊勢落字野神 689 番地 1

3. 定款に定める目的

本法人は、障害者の社会就労の場の充実、就労の促進及び地域生活の向上のための事業に対する支援、並びに文化・芸術・スポーツの振興のための諸活動に対する助成を行うことにより、就労等を通じた障害者の社会参加と自立を促進し、もって障害者の福祉の向上を図ることを目的とする。

4. 定款に定める事業内容

- （1）障害福祉サービス事業所等の設備整備及び環境改善に対する助成
- （2）障害者の就労促進及び生活向上に関する調査研究に対する助成
- （3）障害者の文化・芸術・スポーツの振興のための諸活動及び障害者の福祉向上を図るための助成
- （4）その他、前条の目的を達成するために必要な事業
*これらの事業は、滋賀県下において行うものとする。

5. 所管官庁

滋賀県 総務部 総務課 公益法人・宗教法人係

6. 評議員、役員（理事・監事）、選考委員、職員の現状（2022 年 12 月 31 日現在）

役 職	氏 名	常・非常勤	担当職務・現(元)職
評議員会長	紺谷 健治	非常勤	元 ダイトロン株式会社 代表取締役会長
評 議 員	嶋川 尚	非常勤	(社福) 湘南学園 理事長、(社福) しみんふくし滋賀 理事長
評 議 員	中村 きよ子	非常勤	(公社) おうみ犯罪被害者支援センター 理事
評 議 員	山下 陽一	非常勤	社会福祉法人 椎の木会 理事長
評 議 員	前 績 行	非常勤	ダイトロン株式会社 代表取締役会長
評 議 員	益野 忠彦	非常勤	元(公財)ダイトロン福祉財団 専務理事
理 事 長	高本 敬	常 勤	代表理事 / 元 ダイトロン株式会社代表取締役会長
専務理事	森谷 敏春	常 勤	業務執行理事 / 元 Daitron, Inc.(米), CEO
理 事(新任)	奥山 光一	非常勤	社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会 副会長
理 事	森 尚一	非常勤	社会福祉法人 滋賀県共同募金会 常務理事
理 事	高橋 信二	非常勤	社会福祉法人 ひかり福社会 理事長
理 事	竹内 雅和	非常勤	さとやま法律事務所 代表、弁護士
監 事	岡田 定一	非常勤	元(財)近江八幡市人権センター 理事長
監 事	谷口 正樹	非常勤	谷口会計事務所 代表

選考委員	樽井 康彦	非常勤	龍谷大学 社会学部現代福祉学科 准教授
選考委員	丸山 英明	非常勤	社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会 副会長
選考委員	城 貴志	非常勤	NPO法人 滋賀県社会就労事業振興センター 理事長
選考委員	寺嶋 喜一	非常勤	グイトロン株式会社 管理本部 課長
事務局長	森谷 敏春	常勤	専務理事兼任・事務局統括責任者
事務職員	寺嶋 喜一	非常勤	総合事務、ホームページ担当(選考委員兼任)
事務職員	木村 恒子	常勤	会計、総務等事務全般

II. 事業の状況 (カッコ内は前年度、単位：千円)

1. 概要

当財団の事業目的である障害福祉サービス事業所等に対する助成活動については、事業計画に基づき募集を実施し、県その他福祉関係機関との事前協議と情報交換を経て、選考委員による選考を実施した。その後の理事会に於いて最終選考・承認され、9月6日、ピアザ淡海にて、3年ぶりに「20周年記念助成金贈呈式」として贈呈式を開催して、73団体(39団体)に合計71,294千円(50,478千円)の助成金を贈呈した。

2. 助成事業の実績の内訳

- (1) 第1号事業 (障害福祉事業所等に対する設備整備及び物品購入資金を助成)
 事業計画： 1件あたり150万円以内とし、総額 40,000千円以内
 実施： 66件(29) 総額 59,899千円(31,540千円)
- (2) 第2号事業 (障害者の社会参加の促進と生活向上に寄与する調査研究への助成)
 事業計画： 3件程度 総額 3,000千円以内
 実施： 0件(1) 総額 0円(660千円)
- (3) 第3号事業 (第1号、2号の枠を超える事業に対する特別助成)
 事業計画： 15件程度 総額 22,000千円以内
 実施： 7件(9) 総額 11,395千円(18,278千円)

予算額 65,000千円

実施： 73件(39) 助成決定額 71,294千円(50,478千円)

【助成先と助成内容一覧】

(単位：円)

事業	件数	団体名	地域	助成金額
1号	1	(社福) 青い鳥会 生活介護事業所 すら〜ぶ	愛知郡	862,000
	2	(一社) このゆびとまれ 自立訓練事業所 かけはし	高島市	112,000
	3	(社福) くすのき会 放課後等デイサービス ソレイユ	東近江市	719,000
	4	NPO法人 れんげはうす	彦根市	1,500,000
	5	(社福) 和光会 みどり園	大津市	1,500,000
	6	NPO法人 滋賀県難病連絡協議会 しがなんれん作業所	栗東市	1,500,000
	7	NPO法人 滋賀県自閉症研究会 たんぼぼ さくら工房	蒲生郡	328,000
	8	(社福) 滋賀県障害児協会 湖北タウンホーム	長浜市	686,000
	9	(社福) 信楽くるみ福祉会 信楽くるみ作業所	甲賀市	600,000
	10	NPO法人 元気づけミーオ ベーカーリー&カフェ協本陣	草津市	686,000
	11	NPO法人 すまいる スマイルくさつ	草津市	234,000
	12	NPO法人 滋賀県脊髄損傷者協会 スマイルフレンズ	草津市	210,000

13	NPO法人 コスモス会 コスモス共同作業所	愛知郡	598,000
14	NPO法人 ふれ愛パーク ふれ愛パーク	甲賀市	1,500,000
15	(社福) 椎の木会 落穂寮	湖南市	417,000
16	(一社) 慶和会 放課後等デイサービス あすなるMAX	大津市	756,000
17	NPO法人 あいとう和楽	東近江市	508,000
18	(有) Ihoujin 適応教育教室 ハーフステップ	大津市	132,000
19	(社福) あすなる福祉会 第2あすなる園	犬上郡	1,140,000
20	(医) 藤樹会 ぎんいろ・オアシスの郷	大津市	1,500,000
21	(合) 三田トータルサービス 障害者グループホーム ルピナス	米原市	1,500,000
22	NPO法人 けいかん	甲賀市	1,232,000
23	(社福) にぎやか会 放課後等デイサービス きぼう	草津市	160,000
24	(学) 関西福祉学園 働き教育センター湖南	湖南市	304,000
25	(社福) 滋賀県立聴覚障害者福祉協会 びわこみみの里	守山市	264,000
26	(社福) ひかり福祉会 働き・暮らし コト支援センター	彦根市	110,000
27	(社福) 汀会 止揚学園	東近江市	333,000
28	SUNNYSIDE (同) おひさまほうす	草津市	239,000
29	(社福) おうみ福祉会 グループホーム 小田の里	近江八幡市	392,000
30	(社福) 白蓮 もりやま作業所	守山市	1,328,000
31	(社福) 瑠璃光会 障害者支援施設りこう園	甲賀市	584,000
32	(社福) なかよし福祉会 第二栗東なかよし作業所	栗東市	1,019,000
33	(社福) もるどう会 あじさい園	守山市	485,000
34	(社福) なかよし福祉会 栗東なかよし作業所	栗東市	1,260,000
35	(社福) 湖南会 蛍の里	守山市	1,500,000
36	NPO法人 草津市中心障害児者連絡協議会 フリータイム	草津市	1,500,000
37	NPO法人 就労ネットワーク滋賀	野洲市	1,496,000
38	NPO法人 くりの木会 第一くりのみ作業所	栗東市	1,500,000
39	資生園 (株)	大津市	900,000
40	(社福) しが夢翔会 いちばん星桐生	大津市	1,500,000
41	NPO法人 あんと	野洲市	798,000
42	(社福) わたむきの里福祉会 わたむきの里 第4作業所	蒲生郡	774,000
43	(社福) 蒲生野会 あかね	東近江市	1,209,000
44	(株) TCC Japan	栗東市	1,440,000
45	NPO法人 むげ エルディ&こけこっこ	湖南市	1,072,000
46	(社福) パレット・ミル 自立就労センター	栗東市	1,500,000
47	(社福) 米原市社会福祉協議会 ほおずき作業所	米原市	484,000
48	(一社) 異才ネットワーク 大津オルタナティブスクール トライアンフ	大津市	526,000
49	(社福) しがらき会 信楽青年寮 らく	甲賀市	376,000
50	(社福) 湖南会 野風草	野洲市	1,500,000
51	(株) 近商物産 つくも	草津市	800,000
52	(社福) しがらき会 しがらき地域生活支援センター「うるむろ」	甲賀市	1,482,000
53	NPO法人 ディフェンス	草津市	1,500,000
54	スマイル甲賀	甲賀市	143,000
55	NPO法人 With us こほく自立応援センター	長浜市	1,500,000
56	NPO法人 ふれあいワーカーズ	野洲市	1,258,000
57	(株) チャレンジファーム	湖南市	879,000
58	(社福) おおぞら福祉会 つつじ作業所	長浜市	1,500,000
59	(一社) なないろ 放課後等デイサービス アオ	長浜市	600,000
60	NPO法人 BRAH=art. 生活介護事業所 office-cosiki	大津市	409,000
61	(学) 関西福祉学園 働き教育センター大津	大津市	1,396,000
62	(社福) 湖南会 特定相談支援事業所 風音	守山市	1,126,000

	63	(同) Venuvana Be free れん	長浜市	1,500,000		
	64	(社福) さつき会 さつき作業所 日枝工場	湖南市	1,500,000		
	65	(社福) しがらき会 信楽青年寮 しん	甲賀市	792,000		
	66	(一社) 滋賀県ろうあ協会	草津市	741,000		
	第1号事業 66 団体 (29)			小計	59,899,000	
2号	0	第2号事業 0 団体 (1)			小計	0
3号	1	(社福) グロー ひのたに園	蒲生郡	1,600,000		
	2	(一社) 滋賀県障害者スポーツ協会	大津市	2,568,000		
	3	(社福) びわこ学園 びわこ学園 医療福祉センター草津	草津市	1,088,000		
	4	NPO法人 アイ・コラボレーション アイ・コラボレーション 草津	草津市	759,000		
	5	(社福) 若竹会 ワークステーション わかたけ	草津市	2,000,000		
	6	(社福) 湘南学園 障害者福祉施設作業所 れもん会社	大津市	2,000,000		
	7	(同) ふくろう Shake Hands	大津市	1,380,000		
	第3号事業 7 団体 (9)			小計	11,395,000	
73 団体	2022 年度(令和4年度) 第21回助成金贈呈額			合計	71,294,000	

(前年 39 団体 50,478,000 円)

<2022 年度(令和4年度)に実施した、福祉施設等団体への助成金予算及び助成実施額とその経緯>

【2022 年度(令和4年度)の助成金予算額(広報費用を除く)】

(1) 2021 年度 第4回理事会にて決定 事業計画予算額 65,000 千円

但し、この助成金予算額には、「第20回記念特別助成積立金」10,000 千円が含まれる。この積立金は、本来は 2021 年に取り崩してその年度の助成金に加算して助成する予定であったが、コロナ禍により 2020 年度、2021 年度と助成金贈呈式の開催を断念した。それで 2021 年度には積立金 10,000 千円を加算しての助成を取り止めることにした。そして、2022 年度には財団創設 20 周年を記念して、「20 周年記念贈呈式」を開催することとし、2022 年度の助成金予算にこの「第20回記念特別助成積立金」10,000 千円を加算して贈呈することとした。

(2) 2022 年度 第4回理事会にて助成先を決定したが、理事会で審議の結果、「20 周年記念助成」でもあり、選考委員会で予算超過選考していた申請案件含めて、全て助成すべしとの意見となり、結果、73 の福祉施設等に対して、総額 71,294 千円を助成する事を決定したが、当初予算を、6,294 千円超過するため、この 6,294 千円について同理事会で助成金予算の増額を承認した。

助成金追加承認額 6,294 千円

(3) 結果、2022 年度 第4回理事会にて、2022 年度の助成先と助成金総額を以下のように決定した。

73 件(団体) 総額 7,1294 千円

(4) 第4号事業(広報活動) <財団の事業目的、活動等に関する情報提供等広報活動>

- ① 2021 年末までは、当財団の法定掲載情報を、公益法人協会の共同サイト及び当財団の Web サイトに公開していたが、2022 年より情報公開は当財団 Web サイトだけになった。(共同サイトへの掲載契約はキャンセルした)
- ② 滋賀県障害福祉課、(社福) 滋賀県社会福祉協議会、(社福) 滋賀県共同募金会へ助成金の応募状況、助成金贈呈の実施内容等の情報提供と情報交換を実施した。

- ③ 年刊小冊子「ダイトロン福祉だより」に、2021 年未までの寄附者の氏名及び助成金募集要綱を掲載し、翌年の 2022 年 1 月に 1,500 部 (1,500) を発行した。配布は、2021 年度の助成実施先・その他の滋賀県内の障害者福祉を行う助成候補団体、寄附者、県庁、県下公共団体、その他の福祉関係機関及び当財団関係者への配布と、一部に常備をお願いした。

3. 活動内容

(1) 障害福祉サービス事業所等に対する助成金の募集活動、選考結果、理事会決議

- ① 2 月初旬から「助成金募集要綱・申込書類一式」を(社福)滋賀県社会福祉協議会のホームページ及び当財団 Web サイトに掲載した。
- ② 2 月初旬「助成金申込書類」を約 400 (336) の候補障害者福祉団体へ送付した。
- ③ 4 月 8 日が助成金申請の締切りの予定であったが、4 月 22 日まで延長して募集を締め切った。結果、応募は 95 件 (109) あり、前年より 14 件減少した。
- ④ 5 月 31 日より、滋賀県障害者福祉課、滋賀県社協、滋賀県共同募金会の皆様のご協力を得て、6 月 2 日から 11 日まで a. 各福祉機関との当年度の助成の重複確認、b. 3 年以内の助成実績の認識 c. 応募団体の運営の現状把握、を目的として書面と E メールにて情報・意見交換会を実施した。
- ⑤ 6 月 7 日、滋賀県社協の会議室を拝借して、財団選考委員 4 名 (欠席の選考委員一名からは、事前に選考結果をご提出いただいていた) による助成選考委員会を開催、1 号事業 82 件の申請に対して 66 件、2 号事業 1 件に対して選考なし、3 号事業 12 件に対して 7 件、合計 73 件を選考した。
- ⑥ 6 月 21 日 第 4 回理事会の結果、2022 年度の助成先を選考委員会の選考通り下記の通り最終決定した。

1 号事業	66 団体 (29)	59,899 千円 (31,540 千円)
2 号事業	0 団体 (1)	0 円 (660 千円)
3 号事業	7 団体 (9)	11,395 千円 (18,278 千円)
小 計	73 団体 (39)	71,294 千円 (50,478 千円) 前年比 20.816 千円増

(2) 助成金贈呈式の開催について

- ・コロナ禍により、2020 年 (第 10 事業年度)、2021 年 (第 11 事業年度) と、財団創設以来初めて助成金贈呈式の開催を中止した。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大も漸く落ち着きを見せ始め、2022 年 9 月 6 日に 3 年ぶりにピアザ淡海の大会議室にて、総勢 114 名参集のもと、「20 周年記念助成金贈呈式」を開催して、73 団体に 71,294 千円を贈呈することができた。

III. 理事会・評議員会の状況 (開催日順)

1. 第 1 回理事会 (決議の省略)

理事会の決議があったものとみなされた日	2022 年 2 月 21 日
理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者	理事長 高本 敬
議事録の作成に係る職務を行った理事	専務理事 森谷 敏春
理事総数 6 名 (高本 敬、森谷 敏春、丸山 英明、森 尚一、高橋 信二、竹内 雅和)	

【理事会の決議の目的である事項】

第1号議案 2021年度 事業報告書（事業報告及び決算報告）の承認の件

（1）事業報告 （2）決算報告 （3）監査報告

・参照書類：「2021年度 事業報告書（事業報告・決算報告）、監査報告書」等

第2号議案 ダイトロン（株）の定時株主総会における議決権行使の件

理事長が理事全員に対して文書審議提案書を発し、当該案件につき2022年2月21日までに理事全員から書面による同意の意思表示と監事全員から書面による異議がないとの意思表示を得たので、第1号、第2号議案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

2. **定時評議員会**（決議の省略）

評議員会の決議があったものとみなされた日

令和3年3月15日

評議員会決議があったものとみなされた事項の提案者

理事長 高本 敬

議事録の作成に係る職務を行った理事

専務理事 森谷 敏春

評議員総数 6名（紺谷 健治、嶋川 尚、中村きよ子、山下 陽一、前 績行、益野 忠彦）

【評議員会の決議の目的である事項】

第1号議案 「議事録署名人（候補者：嶋川 尚 氏、中村 きよ子 氏）の選任」の件

第2号議案 「2021年度事業報告、決算報告の承認と監査報告」の件

理事長が評議員会の決議の目的である事項について文書審議提案書を発し、2022年3月15日までに評議員全員から書面により同意の意思表示を得たので、当該提案を承認可決する旨の評議員会決議があったものとみなされた。

<報告事項>

(1)2022年度第1回理事会（決議の省略）の結果報告：・2022年度事業計画及び収支予算

その他の理事会承認・2021年度事業報告及び決算報告、についての理事会決議等の報告

(2)2021年度の監査結果報告

(3)2021年度の収支相償の適合状況と、遊休財産の保有制限に関する報告

(3)2021年度末の資産の保有状況と運用益の実績と今後の見込みについて

(4)2021年度の寄附金受入結果の最終報告の件

(5)2022年度「第21回助成事業（20周年念助成事業）」の募集状況

・令和3年2月2月第1週、助成候補先約365（前年は380）団体に対して「助成金募集要項」等一式を郵送。

・募集期間は、3月7日～4月8日

(6)2021年度の寄附金受入結果の最終報告の件

(7)2022年度、年間主要行事予定の変更に関する報告

(8)2022年3月31日付けで、選考委員の小林治一良氏が辞任されることとなり、選考委員が4名となって定款定数の下限人数になる。

3. **第2回理事会**（決議の省略）

理事会の決議があったものとみなされた日

2022年4月22日

理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者

理事長 高本 敬

議事録の作成に係る職務を行った理事

専務理事 森谷 敏春

理理事総数6名（高本 敬、森谷 敏春、丸山 英明、森 尚一、高橋 信二、竹内 雅和）

【理事会の決議の目的である事項】

第1号議案 「令和4年3月福島県沖地震」に対する被災地・被災者への支援として、災害義援金を贈る件

- (1) 義援金の金額：200万円
- (2) 贈る方法：(社福) 滋賀県共同募金会経由
- (3) 時期：理事会決議後1週間以内

理事長が理事全員に対して文書審議提案書を発し、2022年4月22日までに理事全員から書面による同意の意思表示と監事全員から書面による異議がないとの意思表示を得たので、第1号議案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

4. **第3回理事会** (決議の省略)

理事会の決議があったものとみなされた日	2022年5月12日
理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者	理事長 高本 敬
議事録の作成に係る職務を行った理事	専務理事 森谷 敏春
理理事総数5名 (高本 敬、森谷 敏春、森 尚一、高橋 信二、竹内 雅和)	

【理事会の決議の目的である事項】

第1号議案 第1回臨時評議員会の開催の件

- (1) 開催の方法：書面審議による決議
- (2) 開催日：本理事会の決議があったものとみなされた日から1週間以内
- (3) 決議の目的事項：

第1号議案「議事録署名人2名(候補者：嶋川 尚氏、中村 きよ子氏)の選任

第2号議案「理事1名の選任」の件

- (a) 2022年4月30日付けで、理事の丸山英明氏が辞任されたため、補充のための理事を選任する。
- (b) 候補者：奥山光一氏(55歳、(社福)滋賀県社協副会長)
- (c) 任期：本評議員会の決議があったものとみなされた日から、2023年3月開催の定時評議員の終結の時まで

第2号議案 選考委員1名選任の件

- (1) 候補者：奥山光一氏(55歳、(社福)滋賀県社協副会長)
- (2) 選任の理由：選考委員丸山英明氏が2022年3月31日付けで、選考委員を辞任されたため、後任の選考委員1名を選任することとした
- (3) 任期：本理事会の決議があったものとみなされた日から、2023年3月31日まで

理事長が理事全員に対して文書審議提案書を発し、2022年5月12日までに理事全員から書面による同意の意思表示と監事全員から書面による異議がないとの意思表示を得たので、第1号議案、第2号議案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

5. **第1回臨時評議員会** (決議の省略)

評議員会の決議があったものとみなされた日	2022年5月23日
評議員会決議があったものとみなされた事項の提案者	理事長 高本 敬
議事録の作成に係る職務を行った理事	専務理事 森谷 敏春

評議員総数 6名（紺谷 健治、嶋川 尚、中村きよ子、山下 陽一、前 績行、益野 忠彦）

【評議員会の決議の目的である事項】

第1号議案 「議事録署名人（候補者：嶋川 尚 氏、中村 きよ子 氏）の選任」の件

第2号議案 「理事1名の選任」の件

- a. 2022年4月30日付けで、理事の丸山英明氏が辞任されたため、補充のための理事を選任する。
- b. 候補者：奥山光一氏（55歳、(社福)滋賀県社協副会長）
- c. 任期：本評議員会の決議があったものとみなされた日から、2023年3月開催の定時評議員の終結の時まで

理事長が評議員会の決議の目的である事項について文書審議提案書を発し、2022年5月23日までに評議員全員から書面により同意の意思表示を得たので、当該提案を承認可決する旨の評議員会決議があったものとみなされた。

6. **第2回理事会**（決議の省略）

理事会の決議があったものとみなされた日	令和3年3月26日
理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者	理事長 高本 敬
議事録の作成に係る職務を行った理事	専務理事 森谷 敏春
理事総数 6名（高本 敬、森谷 敏春、丸山 英明、森 尚一、高橋 信二、竹内 雅和）	

【理事会の決議の目的である事項】

第1号議案 理事長（代表理事）、専務理事（業務執行理事）選定の件

- (1) 理事長（代表理事） 候補者：前・理事長 理事 高本 敬
 - (2) 専務理事（業務執行理事） 候補者：前・専務理事 理事 森谷 敏春
- 理事長に高本 敬、専務理事に森谷 敏春が選定された。

第2号議案 選考委員5名の選任の件

選考委員候補者 5名 <任期：選任された日から令和5年3月31日まで>

- (1) 前・選考委員 樽井 康彦
- (2) 前・選考委員 丸山 英明
- (3) 前・選考委員 小林 治一良
- (4) 前・選考委員 城 貴志
- (5) 新任候補者 寺嶋 喜一（61歳、ダイトロン(株) 管理本部 課長）

*前・選考委員の長尾 修治（元 ダイトロン(株)代取専務）が再任を辞退
上記の5名が選考委員に選任された。

第3号議案 第20回記念助成事業の来年に延期と第20回記念助成金特定費用準備資金1千万円の取り崩しを来年度（令和4年度）に延期する件

記念特別助成積立金1千万円の取り崩しを1年延期して令和4年度に実施する

第4号議案 令和3年度の助成金を500万円増額して、総額5千万円とする件

令和3年度助成金を500万円増額して総額5千万円とする

理事長が理事全員に対して文書審議提案書を発し、令和3年3月26日までに理事全員から書面による同意の意思表示と監事全員から書面による異議がないとの意思表示を得たので、第1号、第2号、第3号、第4号議案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

4. 第4回理事会（決議の省略）

理事会の決議があったものとみなされた日	令和3年7月13日
理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者	理事長 高本 敬
議事録の作成に係る職務を行った理事	専務理事 森谷 敏春
理事総数 6名（高本 敬、森谷 敏春、丸山 英明、森 尚一、高橋 信二、竹内 雅和）	

【理事会の決議の目的である事項】

第1号議案 第20回障害者福祉助成事業の助成先の決定と助成金の追加承認の件
選考委員会で40団体(総額51,510千円)を選考、本理事会で選考委員会の選考した40団体に助成する事を決議。併せて、助成金予算50,000千円を1,510千円超過するため、超過額の1,510千円を本年度助成金の追加予算として承認した。

理事長が理事全員に対して文書審議提案書を発し、当該案件につき令和3年7月13日までに理事全員から書面による同意の意思表示と監事全員から書面による異議がないとの意思表示を得たので、第1号議案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

<報告事項>

- (1) コロナ感染拡大のため本年度（令和3年度）の助成金贈呈式の開催を断念した。
- (2) 別紙報告書にて、高本理事長及び森谷専務理事の職務の執行状況を報告した。
（職務の執行状況の報告期間：令和3年1月1日～同年6月30日）

7. 第4回理事会（2022年6月21日9:30～11:00 ピアザ淡海にて開催）

議案の審議に先立ち理事長より次の説明があった。

- (1) ここ数年、助成金の原資の8割程度がダイトロン株の配当金。業績好調のため予算段階の配当予定が上方修正される事が多くなっている。本年度も予算策定段階で6,500万円の予想だったが、実際の配当は8,000万円となり1,500万円もの誤差が生じた。そこで、選考委員会で助成適格案件を選んでいただいたのが、本年度の助成金予算を600万円程度超過しているため、本理事会で審査いただき、適切であれば予算を超過した分についても助成したいと考えている。
- (2) コロナのため、2020年、2021年と助成金贈呈式の開催を断念したが、コロナ感染拡大の状況も落ち着きつつあり、コロナとの共存も図らねばならないので、本年度は「20周年記念助成事業」として、贈呈式もピアザ淡海の大会議室で開催したいと考えている。従って、それは想定外だったので、今年の贈呈式に必要な予算も費用も増額する必要がある。記念講演過去、「定款」及び「役員等報酬規程」を一部改定する事を、令和2年3月開催の定時評議員会で提案したい。
- (3) ここ数年、助成金の原資の8割ほどが保有ダイトロン株の配当金収入です。何度か理事会でもご説明しましたように、予算策定段階では収入の大半を占める配当金の受取額は、会社が公表している予定配当額を基に予算を立てます。しかし、この数年は業績の好調により、後で配当額が上方修正されます。

<改定を提案するに至った経緯>

・当財団の役員の方が退任される際に相応のお礼をすべきと考えた。滋賀県の当財団を担当者にご意見を伺った結果、法令で一定の条件下で退職慰労金を支給することは可能であるが、それよりは在任中の過分とまらない範囲で報酬に加算して支払う方法を推奨するとのアドバイスを受けた。

・そこで、これまで無報酬の評議員に、会議等に出席毎に一定の報酬を支払う事及び理事、監事の現在の報酬額を増額する事を提案したい。これを実現するためには「定款」及び「役員等報酬規程」の一部改定を評議員会に提案し、同会で審議の上決議する必要があるため、本理事会第3号議案の「令和2年度 定時評議員会開催承認の件」にそれを加えた次第である。

- (4) 本年度も自然災害で多くの地域に被災者が出た。その中で台風19号の被災地、被災者に義援金100万円を贈る事としたい。本理事会で審議の上、賛否について議決願いたい。
- (5) 平成30年4月から理事をお勤めいただいた馬場理事が体調を崩されたため、残念ながら本年9月30日付けで辞任された。
- (6) 昨年度亀岡市に約500万円の福祉物資を寄贈した。先週11月3日の文化の日に、亀岡市の関連施設である「ガレリアかめおか」で毎年開催している功労者表彰式に招かれ、桂川孝裕亀岡市長より表彰を受けた。

理事長 冒頭あいさつと話のテーマ

おはようございます。理事、監事の皆さん、長らくご無沙汰しております。日本では2020年の始めから新型コロナウイルスの感染拡大が始まり、当財団の会議も2020年2月に第1回理事会をこの部屋で開催して以来、全ての会議を書面審議としてきました。今週あたり感染者数が少し増加したりと、まだ完全に終息しているとは言えませんが、重傷者、死者数共に当初から比べると激減したと言うことで、それほど恐れることなくコロナ前に近い社会生活が送れるようになりました。そういった状況下、当財団も本日から会議も実開催することにしよう、ということになった訳です。実に2年4カ月ぶりくらいに実際の会議の開催となりました。

さて、本理事会の主題は、本年度の助成先を決めていただく事ですが、議事に関して私の方から少しご説明致しますが、その前に、コロナのために書面審議ばかりで、本日初めて理事会に出席された「竹内理事」に簡単に自己紹介をお願いします。(谷口監事をお願いして、無理をお願いして理事をお引き受けいただいた、との説明を入れる

(竹内理事が自己紹介後) ありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。

では議題に関するご説明をします。

1. ここ数年、助成金の原資の8割ほどが保有ダイトロン株の配当金収入です。何度か理事会でもご説明しましたように、予算策定段階では収入の大半を占める配当金の受取額は、会社が公表して

いる予定配当額を基に予算を立てます。しかし、この数年は業績の好調により、後で配当額が上方修正されます。

本年度についても同じことが起こり、予算で 6,500 万円で計上していた受取配当金が、実際には 8,000 万円となりました。細かい話は事務局にしてもらいますが、要は当初予算で 6,500 万円としていた助成金総額を最低でも 500 万円ほどは増額したいと思っています。

2. 次に、贈呈式の件についてですが、第 20 回記念贈呈式を昨年開催する予定だったところ、コロナで中止になり、本年開催することになった訳です。ただ、これも予算策定段階では、2022 年も開催ができないのではないかとの懸念があったため、あまり具体的な計画はしませんでした。予算では記念講演以外は例年通りの予算だったのですが、やはり実際に開催できるとなると、20 回（実際は 21 回目）の記念贈呈式という事で、10 周年記念でもお配りしたように、皆さんに記念品を贈りたいと思っていますので、その予算を承認願いたいと思っています。

では後は事務協の方にお任せします。

以上

<決議事項>

第 1 号議案 「令和 2 年度(第 10 事業年度) 事業計画及び収支予算」承認の件

- (1) 理事長より令和 2 年度の事業計画案の骨子について説明があった。
- (2) 事務局より令和 2 年度収支予算案について説明があった。

議詳細説明後、議長が審議を進め全員の意見を聞いて裁決の結果、第 1 号議案は、原案どおり出席理事全員一致で可決した。

第 2 号議案 「令和 2 年度資金調達及び設備投資の見込」承認の件

令和 2 年度は資金調達及び設備投資の予定のない事が報告された。

審議の結果、原案どおり資金調達も設備投資も行わないという事を出席理事全員一致で可決した。

第 3 号議案 「令和 2 年度 定時評議員会開催」承認の件

1. 開催日時 令和 2 年 3 月 11 日 (水)
2. 開催の場所 ピアザ淡海 会議室 (大津市におの浜)
3. 目的である事項等

<第 1 号議案> 「議事録署名人選任」の件

<第 2 号議案> 「令和元年度事業報告、決算報告及びその監査報告」承認の件

<第 3 号議案> 「定款」の一部改訂承認の件

<第 4 号議案> 「評議員及び理事並びに監事の報酬等の支払規程」の一部改定承認の件

審議後、第 1 号及び第 2 号議案については、質疑なく全員が同意した。第 3 号及び第 4 号議案については、本理事会で一部変更を加えた改定案を、令和 2 年度定時評議員会に提案する事を出席理事全員一致で可決した。

第 4 号議案 令和元年台風 19 号の被災地・被災者への支援として、災害義援金を贈る件。

質疑応答後議長が裁決を求めた結果、令和元年台風 19 号の被災地・被災者に対して 100

万円の義援金を贈る事を出席理事全員一致で可決した。

<報告事項>

- (1) 令和元年度決算見込表及び同予算対比表等についての報告
- (2) 令和2年度の事業費、管理費の配賦比率についての検討と決定
- (3) 特定費用準備資金の積立計画(2件)と実施状況に関する報告
- (4) 令和2年度の第19回助成金申請書類の件
- (5) 理事長、専務理事の職務執行状況報告
- (6) 亀岡市から当財団が表彰を受けた件
- (7) 東京都西多摩郡 瑞穂町役場への障害者福祉備品購入費用500万円の寄附の件
- (8) 令和元年度の資産運用活動に関する報告、および金融資産保有の現状と運用益の見込
- (9) 令和元年度の寄附金受入状況に関する報告
- (10) 令和2年度 年間主要行事予定表に関する報告

5. 第4回理事会(決議の省略)

理事会の決議があったものとみなされた日	令和3年11月19日
理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者	理事長 高本 敬
議事録の作成に係る職務を行った理事	専務理事 森谷 敏春
理事総数 6名(高本 敬、森谷 敏春、丸山 英明、森 尚一、高橋 信二、竹内 雅和)	

【理事会の決議の目的である事項】

第1号議案「令和4年度(第12事業年度)事業計画及び収支予算」承認の件

第2号議案「令和4年度資金調達及び設備投資の見込」承認の件

第3号議案「令和4年度 定時評議員会開催」承認の件

- (1) 開催の期日：令和4年3月8日(火)
- (2) 開催の場所：ピアザ淡海 会議室(3F 特別会議室)
- (3) 評議員会の決議の目的である事項

<第1号議案>「議事録署名人選任」の件

<第2号議案>「令和3年度事業報告、決算報告の承認と監査報告」の件
(報告事項)「令和4年度事業計画及び収支予算」の理事会決議の報告

第4号議案「令和4年度開催予定の[第21回記念贈呈式]に於いて、東京2020パラリンピック金メダリスト木村敬一氏(栗東市出身)に記念講演(講演料50万円)を依頼する件

理事長が理事全員に対して理事会の決議の目的である事項について上記の内容の文書審議提案書を発し、当該諸案件につき令和3年11月19日までに理事全員から書面により同意の意思表示と監事全員から書面により異議がないとの意思表示を得たので、第1号議案、第2号議案、第3号議案及び第4号議案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

<報告事項>

- (1) 来期令和4年度より、将来の財団業務、特に助成事業の業務効率化のため、助成先情報、助成申請情報、助成実績等のデータベース化を進めるため、専門家を交えて

検討会を実施した。助成選考までの業務の IT 化から始め、3年以内のウェブサイトからの助成申請を目指す。(令和4年度には一部を専門業者に依頼の予定)

- (2) 令和4年度の当財団の「年間主要行事予定」の件
- (3) 令和4年度の財団役員等の任期の件
- (4) 理事長及び専務理事の職務の執行の状況報告の件
- (5) 「令和4年度の費用の配賦割合表」について、理事長、専務理事及び事務局職員にて検討の結果についての報告
- (6) 年度別助成実績の件
- (7) 令和4年度第21回助成金募集要項及び申請書類の件
- (8) 令和3年度10月末現在の寄附金受入状況の件
- (9) 一般法人法第128条および第199条(定款第44条)に定める情報開示については登記の必要があるが、これまでの公益法人協会の共同サイトへの情報公開に代えて、当財団のウェブサイトへの情報開示とするため、変更登記を実施

以上

- (6) 「令和 3 年度の費用の配賦割合表」について、理事長、専務理事及び事務局職員にて検討の結果についての報告（「各事業年度の費用の配賦割合表」添付）
- (7) 令和 2 年度の資産運用の現状についての報告（令和 2 年 12 月末現在の

予想資産運用表添付)

(8) 「年度別助成実績表」の件(「年度別助成実績表」添付)

(9) 令和2年度10月末現在の寄附金受入状況の件(「寄附金受入状況」添付)

(1) 開催の期日：令和3年3月10日(水)

(2) 開催の場所：ピアザ淡海 会議室(3F 特別会議室)

但し、諸般の事情により変更の必要が生じた場合は、開催日時及び開催場所、また開催方法(決議の省略等)の変更については、その決定を理事長に一任するものとする。

(3) 評議員会の決議の目的である事項

<第1号議案>「議事録署名人選任」の件

<第2号議案>「令和2年度事業報告、決算報告の承認と監査報告」の件

<第3号議案>「理事の選任」の件

理事の候補者(現任理事全員)：高本 敬、森谷 敏春、丸山 英明、森 尚一、高橋 信二
(報告事項)「令和3年度 事業計画及び収支予算」の理事会決議の報告及びその他の報告

令和2年11月9日、理事長 高本 敬が理事全員に対して理事会の決議の目的である事項について上記の内容の文書審議提案書を発し、当該諸案件につき令和2年11月20日までに理事の全員から書面により同意の意思表示を、監事の全員から書面により異議がないとの意思表示を得たので、第1号議案、第2号議案及び第3号議案について、一般法人法第96条(定款35条第2項)に基づく理事会の決議の省略の方法により、当該提案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

<決議・承認事項>

第1号議案「議長の選任」の件

互選により、高本 敬 理事が議長に選任された。

第2号議案「役付理事の選任」の件

慎重な審議の結果、以下の理事が選出された。

理事長（代表理事）高本 敬（再任）

専務理事（業務執行理事）森谷 敏春（新任）

第3号議案「選考委員の選任」の件

審議の結果、理事長により提出された候補者の名簿通り、馬場八州男、川上雅司、長尾修治の3名が再任、樽井康彦1名が新任として選任された。

第4号議案「ダイترون株式会社の定時株主総会における議決権の行使」の件

新たに選出された森谷専務理事が議長となり審議の結果、ダイترون株式会社の第67回定時株主総会における決議議案全4項目について、すべてに賛成する事を可決したので、森谷専務理事が財団を代表して全議案に賛成の意思表示をする事となった。

<報告事項>

本年3月12日に開催された、定時評議委員会での決議事項についての報告があった。

- (1) 「「評議員、理事、監事の選任、及び評議員会長の選定」に関する報告の件
- (2) 「平成30年度事業報告及び決算報告（監査報告）の承認」の件
- (3) 「平成31年度中に基本財産を2,000万円増額する事を承認」の件

4. **第3回理事会**（書面審議）

決議があったものとみなされた日：平成31年4月19日

<決議・承認事項>

第1号議案 選考委員2名の選任の件

(1) 候補者：小林 治一郎 氏（元職 社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会 副会長）

：城 貴志 氏（現職：NPO 法人滋賀県社会就労事業振興センター 理事長）

(2) 任 期：平成31年4月19日から令和3年3月31日まで

平成31年4月19日までに全員から書面による同意を得たので、第1号議案は理事会で決議があったものとみなされた。

5. **第4回理事会**（令和元年6月18日13:00～15:00 ピアザ淡海にて開催）

議案の審議に先立ち理事長より次の説明があった。

(1) 本年4月3日付けで 選考委員をお勤めいただいた川上雅司氏が辞任された。

(2) 川上選考委員の後任として、本年4月19日に開催した第3回理事会（書面審議）で選考委員に選任された、(元) 社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会副会長で、平成30年3月までの2年間当財団の理事兼選考委員を勤めて頂いた小林 治一良氏及び、NPO 法人滋賀県社会就労事業振興センターの理事長兼センター長の城 貴志氏の2名をお願いをして、お引き受けいてご両名より就任承諾書をいただいている。

<決議・承認事項>

第1号議案「令和元年度 第18回助成金贈呈先決定」の件

審議の結果、1次選考分として助成先41団体に対して総額4,400万円の助成をすることを全員一致で可決した。次に、1次選考分では助成金予算を1,000千円下回るため、2次選考分として5団体を加え合計46団体に助成することで可決した。

この結果により、本年度助成金予算45,000千円を3,076千円超過する事となるため、助成金予算を3,076千円増額することについても、出席理事全員一致で承認可決した。

第2号議案「瑞穂町役場に500万円を寄附する事を承認する件」の件

ダイトロン福祉財団の母体企業であるダイトロン(株)の多摩工場を開設以来長年お世になっている同町の障害者福祉に対する支援のため500万円の寄附を行う提案があった。審議の結果、出席理事全員一致で本議案を可決した。

第3号議案「滋賀県更生保護事業協会に50万円を寄附する事を承認する件」の件

当財団の活動を聞いて当該団体から紺谷評議員会長へ寄附の要請があり、森谷事務局長が該当団体の事務局長と面談。その後、高本理事長が判断して50万円の寄附を理事会に提案。審議の結果、出席理事全員一致で本議案を可決した。

<報告事項>

- (1) 選考委員会における助成先選定に至る経緯等の報告
- (2) 第18回助成金贈呈式の謝辞・講演・事例発表の候補者に関する報告
- (3) 理事長および専務理事の職務執行状況報告
- (4) 資産の保有状況と、運用益の見込みについての報告
- (5) 事務局より、寄附金受入の現況について報告

6. **第5回理事会（令和元年11月12日10:30～11:50 ピアザ淡海にて開催）**

議案の審議に先立ち理事長より次の説明があった。

- (7) 「定款」及び「役員等報酬規程」を一部改定する事を、令和2年3月開催の定時評議員会で提案したい。

<改定を提案するに至った経緯>

・当財団の役員の方が退任される際に相応のお礼をすべきと考えた。滋賀県の当財団を担当者にご意見を伺った結果、法令で一定の条件下で退職慰労金を支給することは可能であるが、それよりは在任中の過分とならない範囲で報酬に加算して支払う方法を推奨するとのアドバイスを受けた。

・そこで、これまで無報酬の評議員に、会議等出席毎に一定の報酬を支払う事及び理事、監事の現在の報酬額を増額する事を提案したい。これを実現するためには「定款」及び「役員等報酬規程」の一部改定を評議員会に提案し、同会で審議の上決議する必要があるため、本理事会第3号議案の「令和2年度 定時評議員会開催承認の件」にそれを加えた次第である。

- (8) 本年度も自然災害で多くの地域に被災者が出た。その中で台風19号の被災地、被災者に義援金100万円を贈る事としたい。本理事会で審議の上、賛否について議決願いたい。
- (9) 平成30年4月から理事をお勤めいただいた馬場理事が体調を崩されたため、残念な

がら本年9月30日付けで辞任された。

- (10) 昨年度亀岡市に約500万円の福祉物資を寄贈した。先週11月3日の文化の日に、亀岡市の関連施設である「ガレリアかめおか」で毎年開催している功労者表彰式に招かれ、桂川孝裕亀岡市長より表彰を受けた。

<決議事項>

第1号議案 「令和2年度(第10事業年度) 事業計画及び収支予算」 承認の件

- (1) 理事長より令和2年度の事業計画案の骨子について説明があった。
(2) 事務局より令和2年度収支予算案について説明があった。

議詳細説明後、議長が審議を進め全員の意見を聞いて裁決の結果、第1号議案は、原案どおり出席理事全員一致で可決した。

第2号議案 「令和2年度資金調達及び設備投資の見込」 承認の件

令和2年度は資金調達及び設備投資の予定のない事が報告された。

審議の結果、原案どおり資金調達も設備投資も行わないという事を出席理事全員一致で可決した。

第3号議案 「令和2年度 定時評議員会開催」 承認の件

1. 開催日時 令和2年3月11日(水)
2. 開催の場所 ピアザ淡海 会議室(大津市におの浜)
3. 目的である事項等

<第1号議案> 「議事録署名人選任」の件

<第2号議案> 「令和元年度事業報告、決算報告及びその監査報告」承認の件

<第3号議案> 「定款」の一部改訂承認の件

<第4号議案> 「評議員及び理事並びに監事の報酬等の支払規程」の一部改定承認の件

審議後、第1号及び第2号議案については、質疑なく全員が同意した。第3号及び第4号議案については、本理事会で一部変更を加えた改定案を、令和2年度定時評議員会に提案する事を出席理事全員一致で可決した。

第4号議案 令和元年台風19号の被災地・被災者への支援として、災害義援金を贈る件。

質疑応答後議長が裁決を求めた結果、令和元年台風19号の被災地・被災者に対して100万円の義援金を贈る事を出席理事全員一致で可決した。

<報告事項>

- (10) 令和元年度決算見込表及び同予算対比表等についての報告
(11) 令和2年度の事業費、管理費の配賦比率についての検討と決定
(12) 特定費用準備資金の積立計画(2件)と実施状況に関する報告
(13) 令和2年度の第19回助成金申請書類の件
(14) 理事長、専務理事の職務執行状況報告
(15) 亀岡市から当財団が表彰を受けた件
(16) 東京都西多摩郡 瑞穂町役場への障害者福祉備品購入費用500万円の寄附の件
(17) 令和元年度の資産運用活動に関する報告、および金融資産保有の現状と運用益の見込

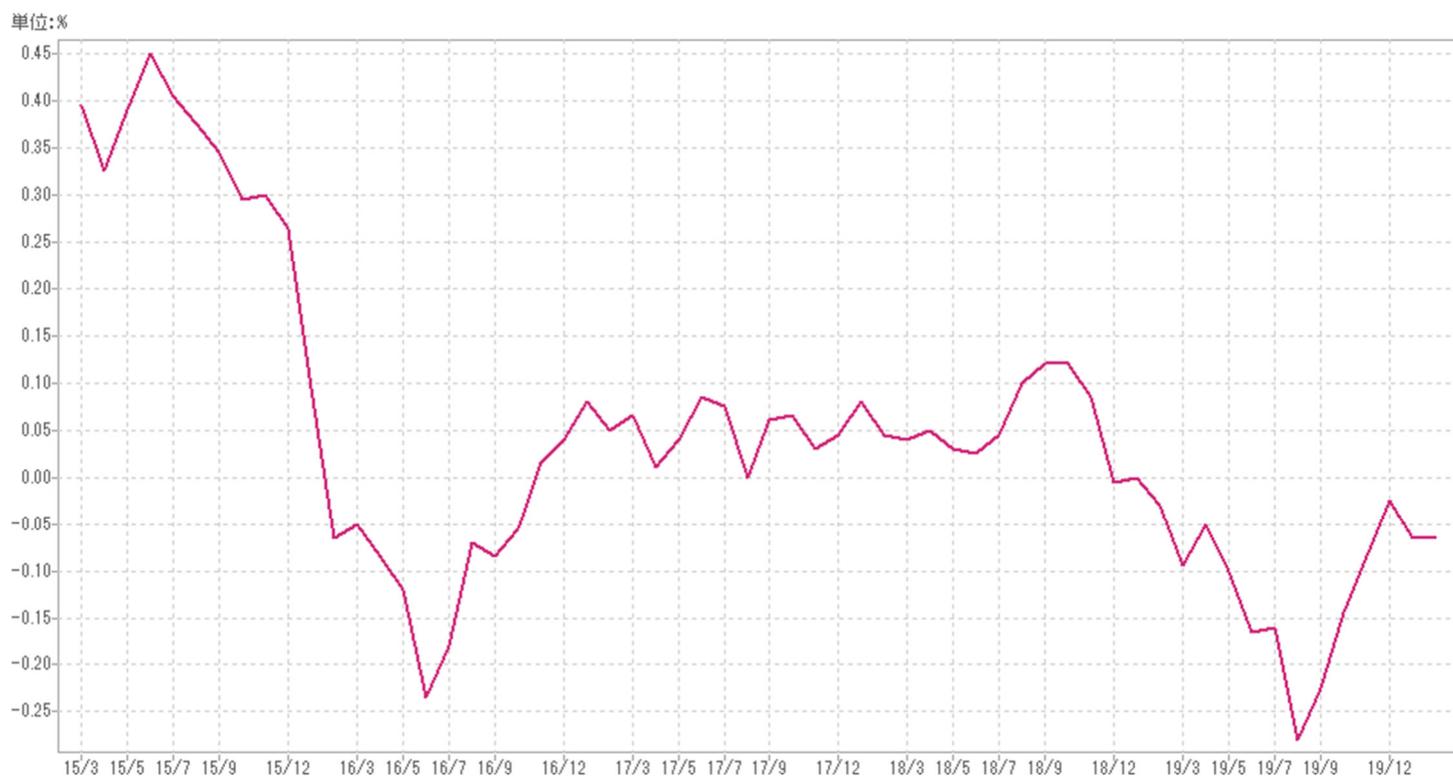
(18) 令和元年度の寄附金受入状況に関する報告

(10) 令和2年度 年間主要行事予定表に関する報告

以上

(参考資料)

10年国債の金利推移



日付	40年債	30年債	20年債	10年債	5年債	2年債
2020/01/06	0.420	0.400	0.265	-0.035	-0.140	-0.165
2020/01/10	0.475	0.440	0.290	-0.005	-0.115	-0.140
2020/01/14	0.480	0.450	0.300	0.010	-0.095	-0.130
2020/01/15	0.485	0.450	0.305	0.000	-0.090	-0.125
2020/01/20	0.500	0.470	0.315	0.005	-0.100	-0.130
2020/01/24	0.430	0.405	0.265	-0.025	-0.120	-0.135
2020/01/31	0.385	0.385	0.245	-0.065	-0.170	-0.160

